



# 漁協通信

第 23 号

H28. 11. 29 発行



(携帯サイト)

大井川(非)漁業協同組合

島田市中溝 4 丁目 2-5

TEL (0547) 37-3048

テレホンサービス (釣り情報)

(0547) 32-9240

## ドローン発進！ ～カワウ対策への活用～



大河川では、カワウが中洲に逃げると脅しの花火や銃器が届かず、鮎を多量に捕食されても人間は手も足も出ません。そんな中、県内水面主権により大河川を対象としたドローンでのカワウ追い払い(試行テスト)が行われました。

試行当日は河口付近のカワウが少なく、GPS信号(現在位置)はなかなか受信できないなどハプニングもありましたが、太平橋下流の中洲で隠れるように休むカワウの群れを見つけ、ドローンで追い払うことができました。また後日、県内漁連研修会でその報告を受けた他漁協からは、今後の活用法について多くのアイデアが出されました。多業種で活躍し始めたドローン。その可能性はまだまだ広がりそうです。



空中から見た大井川河口 (H28. 11. 8 静止画)

### - 11月8日、ドローンによるカワウ追い払い -



ドローンが近づき中洲から飛び立つ群れ (動画より)



使用したドローン (ファントム4)



画面を見て操作するオペレーター

注意：漁業被害対策のために無人航空機を利用する場合は、関係省庁に許可・承認に係る手続きが必要となります。

### 第 59 回全国内水面漁業振興大会 -茨城県水戸市-

11月26日に水戸市にて開催され、全国7ブロックから出された『原発事故に伴う内水面漁業の復興支援』や『山の水源涵養機能の回復』、『魚病対策の推進』などの7議案について討議されました。東海ブロック(静岡県)からは『ダム下流域の漁場環境の再生について』提案され、大井川の状況にも触れられました。

また、今回のドローン事業は昨年の全国大会の提案を受けて全内漁連が無人航空機17機を購入し、全国の内水面漁連に貸し出すことで実現しました。



# 鮎発眼卵300万粒を大井川下流へ設置



11月21日 水温 14~15℃ 富士見橋下流にマット34枚を設置



約1mmの鮎の卵(黒点は目)



11月下旬、大井川下流部にあゆ発眼卵300万粒を水中に設置しました。今回から設置用仕掛けを水の浮力を利用して水位の変化に対応できるように改良し、二週間で孵化の目安としてより多くの仔魚の降下を促しました。今年の大井川は、国一バイパス上下や鶴網など一部区域を除き、全体的に鮎が少ない状況が続きました。この事業が来春の遡上に繋がればと期待しています。

## その他の放流

あまご6,000尾、うなぎ1,000尾を計画通り大井川本支流に放流しました。



6月22日  
うなぎ1,000尾



6月29日  
あまご6,000尾



## 8月19日、大井川川まつり

川エビやカジカ、ナマズなど17種類の川の生き物を展示しました。他にも発電や木材、大井川の歴史などいろいろな催し物が並びました。



**第51回  
地区対抗及び関係会社親睦  
あゆ友釣り競技大会**



9月3日 大井川(新東名～旧国一)



北川根地区



川根地区



伊久美川地区



金谷地区



島田地区



大井川地区

9月3日(土) 残暑の中、大井川本流で数年ぶりに代表選手が団体・個人戦を競い合いました。この大会の1尾あたりの平均重量は74.8g、平均釣果は4.9尾(おとり込)でした。

**<地区の部>**

優勝：島田 (2,194g、27尾)、2位：大井川 (1,890g、26尾) 3位：川根 (1,768g、24尾)

**<関係会社の部>**

優勝：特種東海製紙 (1,855g、26尾)、2位：中部電力 (1,768g、24尾)

**<個人の部>** 優勝：小口 博 (939g、12尾)  
2位：大久保正行 (824g、11尾) 3位：白幡光明 (755g、10尾)  
4位：宮地靖広 (712g、11尾)  
5位：上田光雄 (571g、6尾) 6位：榊原卯一 (548g、6尾)  
7位：永橋久志 (515g、5尾)  
8位：鈴木伊佐夫 (512g、7尾)、9位：新井 哲 (484g、6尾)、10位：柿本貞治 (458g、7尾)

※ 同重量の時は尾数、高年齢の順による。

ここ数年、地区の選手不足が深刻です。組合員に選手候補者がいましたら、6月上旬までに担当役員へぜひお知らせください。



## 組合からのお知らせ

平成 29 年は、  
**組合員証 (H29、H30)** が変わります。

(新しい組合員証は 3 月下旬に配布します。)

### 河川工事が行われています

実施されている工事は次のとおり。

<国交省>

島田市鍋島、牛尾、赤松 (護岸)、新大井川橋  
(国一バイパス)、焼津市相川

<県> 大代川、相賀谷川、谷口橋 (耐震)

### 漁業日数をご報告ください。

今号に同封した日誌にご記入の上、**各地区長**へご報告ください。

**役員、総代** …平成 28 年度 漁業日誌の記入  
**組合員** …日数の聴取 (組合員名簿に記入)

<最終期日> 1 月 13 日 (金)

<提出方法> **地区長**へ提出

漁業日数がない場合も、日誌に署名し**総代全員**  
**ご提出**ください。

### 平成 29 年度 通常総代会

<日時> 平成 29 年 3 月 19 日 (日) 9:30~

<会場> 島田市プラザおおるり 第 3 多目的室

- <議案>
1. 平成 28 年度事業及び収支決算報告
  2. 平成 29 年度事業計画及び総合収支計画
  3. 役員改選について
  4. その他

※ 今回は**午前中**の開催です。

### 総代の任期満了について

平成 29 年 2 月をもって、総代の 3 年任期が満了します。次期改選にご協力をお願いします。

なお、総代手続きに伴う書類は、地区を通じて年末頃配布する予定です。



### 主な業務 (H28.8 月~12 月)

- 8 / 2 東遠工業用水道企業団から説明  
・水利権に係る協議
- 3 監事会 (平成 28 年度 上期)
- 4 花火現場立会い②
- 6 国交省と合同パトロール
- 1 3 夏季休業 (~16 日)
- 1 9 大井川川まつり
- 2 9 第 2 回監視員会 ・網漁について
- 9 / 1 投網、追だも漁解禁及び河川監視
- 2 地区大会前日準備
- 3 地区・関係会社対抗大会 (大井川新東名~国一)
- 1 3 工事説明 (鍋島)
- 2 0 工事説明 (赤松護岸)
- 〃 東遠工業用水道企業団と協議②
- 2 9 国土交通省から説明 ・10 月からの工事
- 〃 工事説明 (国一バイパス)
- 3 0 現場立会い (国一バイパス)
- 1 0 / 3 工事立会い (大代川)
- 1 1 現場立会い (赤松護岸)
- 1 2 西関東農政局と工事について協議
- 〃 現場立会い (鍋島)
- 1 4 砂利三社と協議  
・高熊地先の砂利採取について
- 1 9 現場立会い (牛尾山~谷口橋)
- 2 1 秋季カワウパトロール開始
- 2 5 発眼卵設置場所下見
- 26、27 全国内水面漁業振興大会 (水戸市)
- 2 8 中部電力から説明 ・笹間ダム内工事について
- 3 1 しらす鰻採捕組合と協議
- 1 1 / 8 ドローンによるカワウ追払い  
(内漁連、谷口橋~河口)
- 1 0 第 4 回理事会 ・県大会報告、増殖計画等
- 12、13 標示旗撤去作業 (鍋島~JR)
- 1 3 カワウパトロール (11/19、26、27)
- 1 7 内水面漁業研修会 ・規則、義務増殖について
- 2 1 あゆ発眼卵 300 万粒を設置 (富士見橋下流)
- 〃 琵琶湖産あゆの近況聴取
- 2 9 川口発電所禁漁区の横断幕撤去
- 〃 漁協通信第 23 号発行
- 1 2 / 4 発眼卵撤去作業
- 1 3 第 5 回理事会  
・通常総代会、役員改選、総代選挙について

### <年末年始の営業について>

12 月 29 日 (木)~1 月 4 日 (水) の期間、休業いたします。(1 月 5 日より通常営業)



### 編集後記

4 月 14 日の熊本地震に始まり、静岡県 of 春の多雨と夏の少雨、北海道への相次ぐ台風上陸と東日本大震災を思い出させる 11 月 22 日の東北地方の地震。2016 年は温暖化の影響と頻繁な地震活動を強く感じる 1 年でした。変わりゆく環境と共存し、豊かな川を守ることはできるのか。『魚がいて、釣り人がいる。』そんな風景がずっと当たり前であり続けられるよう、役職員一同奮起して参りたいと思います。(松浦)